

夢のつばさ♥プロジェクト

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的として、お茶の水学術事業会を中心としたNPO法人4団体によって進められている事業です。

夢のつばさプロジェクトでは、例年通り8月第1週に、青梅市の(株)ブリヂストン保養所 奥多摩園にて、夏のキャンプを行いました。7月末にカムチャッカ沖で起こった大規模な地震により太平洋沿岸に広範囲に津波警報が発令されたり、台風接近のニュースもあったりして直前まで気をもみましたが、無事催行することができました。皆様のご支援に心より御礼申し上げます。

【日 程】2025年8月2日(土)～4日(月)

【開催地】TEPIA 先端技術館 (港区北青山)、
(株)ブリヂストン保養所 奥多摩園 (青梅市)

【参加者】子ども：7名(高校生3名、大学生4名)、
OB/OGスタッフ：21名(社会人、途中入れ替わりも含む)、
社会人スタッフ/協力者：10名

【主な内容】

	1日目 (8月2日)	2日目 (8月3日)	3日目 (8月4日)
午前	送迎	レクリエーション活動 勉強時間 自由時間	閉会式
午後	TEPIA 先端技術館見学	レクリエーション活動	送迎
夜	開会式 TEPIA 見学振り返り	岩城先生によるワーク ショップ	

◆TEPIA 先端技術館見学

1日目、子どもたちと送迎スタッフは東京駅着ののち、外苑前のTEPIA 先端技術館で、学生スタッフや社会人スタッフと合流し、活動が始まりました。TEPIA には2018年度に来たことがあり、子どもたちの中には当時の体験を記憶している子もいました。TEPIA スタッフから、現在の日本における最新技術のいくつかについて説明を受け、次々に革新されていく最先端の技術を実際に目で見たり、ボタンを押して機械を動かしたりして楽しみました。タブレット端末を使って作成したプログラムでボールを動かすプログラミング体験もあり、学生と子どものペアで行いました。高校生と大学生という年齢の近さから、親密に協力し合い競い合う、生き生きとした姿を見せていました。

◆企画「10年後の進路を考えよう」

年々、子どもたちの成長により学生スタッフとの年齢差が縮まり、高校を卒業する子も増えて子どもとして参加する人数も減少してい

ます。学生スタッフは、世代やキャリアの異なるスタッフが集まり、中高生の子どもたちが参加するこの団体だからこそ実現できることは何か、子どもたちの目線で「楽しめる企画」「学びになる経験」とは何かを模索し、準備を重ねました。そして、「自分の進路を考えよう。10年後の自分はどんな風になっているだろう。様々な世代と交流して話し合おう」をテーマとした企画を用意しました。多様な人々や世代間の共通点や違いを認識することで、社会に出たときに世代を越えたつながりや対話を楽しむことができるようにと、工夫をこらした様々なレクリエーションが並びました。

『職業人狼ゲーム』では嘘の職業を語る相手に、質問を投げかけて面白く推理しながらその職業の様々な側面を探り、社会人を含む様々な世代の混成チームを作って『イントロ曲あてゲーム』で交流したうえで、進路について『YES/NO 対話』を行いました。例えば、職業選びに給料と自分の興味・趣味のどちらを優先するかなど話題に子どもたちもまっすぐに取り組んで自由に意見を述べ、さらに自分のこれからの希望なども吐露し、有意義な議論ができていました。子どもたちからは「普段考えなかった視点からの意見を聞いた」「学生や社会人スタッフの真剣な話を聞けて良かった」「もっと続けたかった」といった感想が寄せられました。

◆ワークショップ「PP バンドボールづくり」

東京電機大学の岩城和哉先生のご指導の下、PP バンドを編んで多面体を作る「PP バンドボール」製作を行いました。多面体の定理の一つであるオイラーの定理を導入に、C60 フラーレンなどの多面体についての解説、岩城先生が実際に制作に携わられた大阪・関西万博のパビリオンへの活用例など最新の事例も紹介してくださり、子どもたちも興味を示していました。ボールづくりは二人一組で行い、協力して取り組む姿が印象的でした。複雑な作業に苦戦するペアもありましたが、できあがったボールはどれも美しく、誰もが達成感を感じていた様子でした。



協力して取り組む



出来上がった PP バンドボール

(夢のつばさ♥プロジェクト)

ご
寄
付
の
お
願
い

【口座】三井住友銀行 大塚支店(店番号 227) 普通 1284200

【名称】特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会 理事長 柴 真理子 ※ 夢のつばさ♥プロジェクトの専用口座です。

※ 恐れ入りますが、税金控除の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

ご寄付いただく際には、ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせください。

連絡先：事務担当 滝澤公子 FAX：03-5976-1478 E-mail：tsubasa@npo-ochanomizu.org

お茶の水学術事業会 会報68号